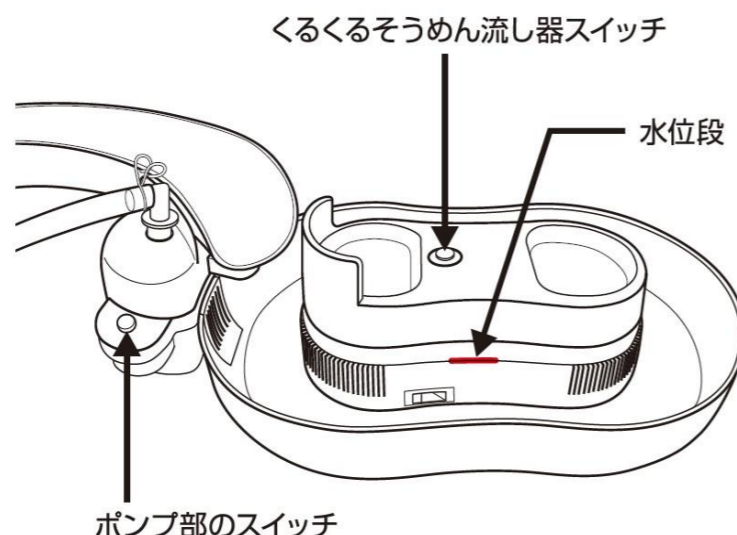


使用方法

- くるくるそうめん流し器の桶にケトル等で水位段まで冷水を入れます。
- くるくるそうめん流し器のスイッチを押し、桶の水を流します。
- ポンプ部のスイッチを押し、スライダーの4段目(最上段)の噴水から水が出て来たら、噴水の近くに1口分のそうめんを置きます。
- スライダーの途中か、桶内で流れるそうめんをすくってお召し上がりください。

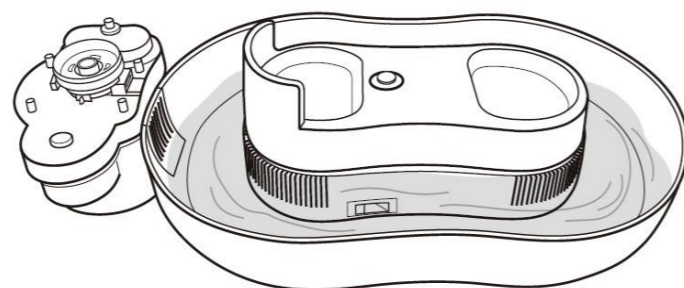


- ※下の段にそうめんが流れ落ちた際に、水が溜まってからそうめんが流れるため、そうめんが止まる場合があります。
- 使用により水量が少なくなります。時々水を足してください。(水量が少ないと流れが悪くなったり、ゴボゴボと空気を吸う音がします。)

△注意 駆動部の網目や、ポンプ部の吸水口カバーは目詰まりしないようにしてください。又、糸など異物が入り込まないように注意してください。ファンが回転しなくなったり、水の流れが悪くなる場合があります。

◆ スライダーを使わずに、くるくるそうめん流し器のみでそうめんを流すこともできます。

- 組立方法の①②に沿って、くるくるそうめん流し器にポンプ部をセットします。
- 駆動部の水位段まで冷水を入れくるくるそうめん流し器の駆動部のスイッチを押し、桶の水を流します。
- 少量のそうめんを入れます。(入れ過ぎると流れが悪くなります。流れが止まったらそうめんの量を減らしてください。)



そうめん流しをお楽しみいただくためのコツ!

- そうめんは、ゆで加減が柔らかすぎたり、長時間置いておいて『ふやけた状態』『のびた状態』ですと、流れにくくなります。出来るだけ召し上がる直前にゆで、ゆで加減は少し固めにするのがポイントです。
- 1度にたくさんのそうめんを流そうとすると、流れにくかったり、スライダーから流れ落ちる際に外側に水がはねてこぼれる場合があります。少量ずつ流してください。
- 流したそうめんが桶内に落ちてから、次のそうめんを流してください。水流が止まって先に流したそうめんが流れなくなります。

仕様

製品サイズ(約)	幅1650×奥行245×高さ430mm(セット時最大サイズ)
重量(約)	2250g(乾電池別)
電源	そうめん流し駆動部:アルカリ単1形乾電池1.5V 2本(別売り) ポンプ部:アルカリ単2形乾電池1.5V 2本(別売り)
連続使用時間(約)	30分(条件により異なります)
材料の種類	くるくるそうめん流し器・スライダー部 } ABS樹脂 ポンプ部・チューブキャップ } (耐熱温度80度) チューブ本体:塩化ビニル チューブクリップ:ステンレス鋼

※仕様その他改良の為、予告なく変更することがありますのでご了承ください。